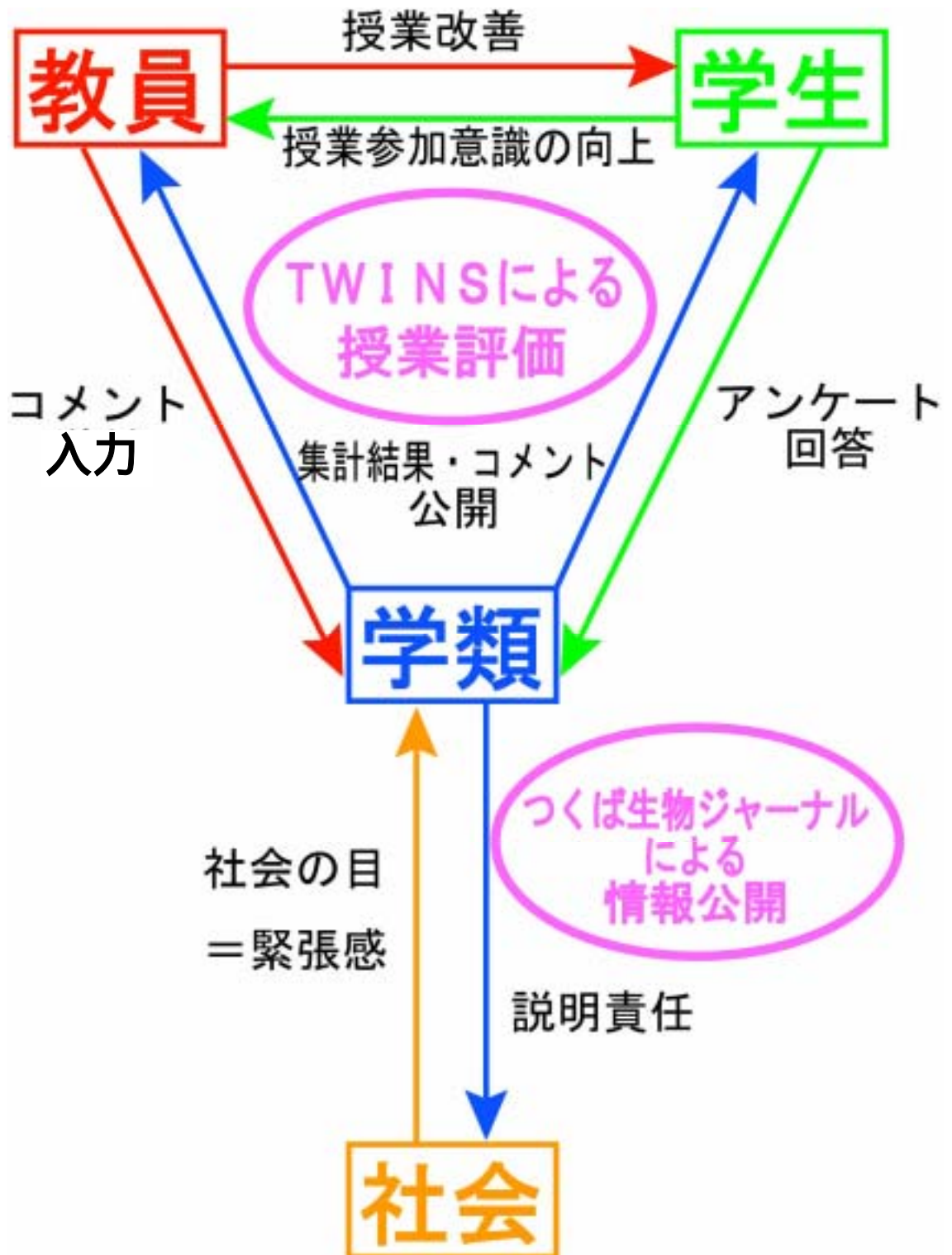


生物学類の双方向型リアルタイム授業評価システム



生物学類

近年のFD活動の歴史

平成4年

- ・授業評価アンケート用紙の作成

平成13年

- ・必修概論科目の授業評価

平成14年

- ・共通科目、専門基礎科目の授業評価
- ・必修概論科目の評点分布調査
- ・生物学類 授業のエッセンス
(教員への授業アンケート)

平成15年～

- ・TWINSによる生物学類授業評価
(専門科目、必修専門基礎科目等全科目)

平成17年～

双方向型リアルタイム授業評価システム

生物学類双方向型リアルタイム 授業評価アンケート実施概要

目的:

教員の授業改善(ファカルティー・ディベロップメント)
学生の授業参加意識の向上

実施システム:

TWINSの**授業評価アンケート機能**を利用
(**双方向型リアルタイムシステム**)

対象学生:

生物学類生を中心とした各授業のすべての履修者

対象科目:

生物学類関連教員が主に生物学類生向けに開講した
すべての授業科目 (180科目/年)
(卒業研究などの少人数個別指導の授業(4科目)は除く)

実施期間:

各学期当初 ~ 成績確定日前日まで

公開:

TWINSで公開(履修学生・授業担当教員)
・アンケート集計結果(**毎日更新**)
・担当教員のコメント(**リアルタイムに更新**)
「つくば生物ジャーナル」でオンライン全面公開
(**各学期毎**)

協力:

筑波大学TWINS運用委員会

アンケート回答<一覧>

2005 年度

No	タイトル	実施期間	
1	平成17年度2学期生物学類授業評価「基礎生物学実験I」	2005/09/28 - 2006/12/15	<input type="button" value="回答画面"/> <input type="button" value="集計結果公開中"/> <input type="button" value="コメント入力"/>
2	平成17年度1学期生物学類授業評価アンケート「基礎生物学実験I」	2005/05/17 - 2005/07/25	<input type="button" value="集計結果公開中"/> <input type="button" value="コメント入力"/>

アンケート<回答入力>

学生

タイトル:平成17年度2学期生物学類授業評価

1. この授業科目に対するあなた自身の取り組み(3者択1)(多肢択一形式)

- a. 良い
- b. 普通
- c. 良くない

2. この授業科目に対するあなた自身の満足度(3者択1)(多肢択一形式)

- a. 良い
- b. 普通
- c. 良くない

3. 良かった点があれば記入してください。(記述式 各50文字以内)(自由記述形式)

・

・

・

・

・

4. 改善するべき点があれば記入してください。(記述式 各50文字以内)(自由記述形式)

・

・

・

・

・

5. 今回の授業内容に関連した質問事項を記入してください。(記述式 各50文字以内)(自由記述形式)

・

・

・

・

・

毎週の質問コーナー(新設)

戻る

- 学籍管理
- 履修管理
- 成績管理
- アンケート
- アンケート作成
- アンケート回答
- 掲示板

TOP

更新

設定

終了

終了

終了

2005年度

No	タイトル	実施期間	
1	平成17年度2学期生物学類授業評価「基礎生物学実験I」	2005/09/28 - 2006/12/15	<input type="button" value="回答画面"/> <input type="button" value="集計結果公開中"/> <input type="button" value="コメント入力"/>
2	平成17年度1学期生物学類授業評価アンケート「基礎生物学実験I」	2005/05/17 - 2005/07/25	<input type="button" value="集計結果公開中"/> <input type="button" value="コメント入力"/>

教員

- 学籍管理
- 履修管理
- 成績管理
- アンケート
- アンケート作成
- アンケート回答
- 掲示板

TOP

更新

設定

終了

終了

終了

●アンケートコメントを登録して下さい。

担当教員の コメント入力画面

全角2000文字(半角4000文字)迄入力可能です

個別アンケート<集計結果>

平成17年度1学期生物学類授業評価アンケート「基礎生物学実験I」

1. この授業科目に対するあなた自身の取り組み(多肢択一形式)

回答番号	回答	人数
1	良い	0
2	普通	0
3	良くない	0

2. この授業科目に対するあなた自身の満足度(多肢択一形式)

アンケート回答<一覧>

2005 年度

No	タイトル	実施期間	
1	平成17年度2学期生物学類授業評価「基礎生物学実験I」	2005/09/28 - 2006/12/15	<input type="button" value="回答画面"/> <input type="button" value="集計結果公開中"/> <input type="button" value="コメント入力"/>
2	平成17年度1学期生物学類授業評価アンケート「基礎生物学実験I」	2005/05/17 - 2005/07/25	<input type="button" value="集計結果公開中"/> <input type="button" value="コメント入力"/>

個別アンケート<集計結果>

平成17年度2学期生物学類授業評価「基礎生物学実験I」

学生

教員

1. この授業科目に対するあなた自身の取り組み(3者択1)(多肢択一形式)

回答番号	回答	人数
1	良い	0
2	普通	0
3	良くない	0

2. この授業科目に対するあなた自身の満足度(3者択1)(多肢択一形式)

回答番号	回答	人数
1	良い	0
2	普通	0
3	良くない	0

3. 良かった点があれば記入してください。(記述式 各50文字以内)(自由記述形式)

連番	回答
回答データがありません	

4. 改善するべき点があれば記入してください。(記述式 各50文字以内)(自由記述形式)

連番	回答
回答データがありません	

5. 今回の授業内容に関連した質問事項を記入してください。(記述式 各50文字以内)(自由記述形式)

連番	回答
回答データがありません	

●アンケートコメント

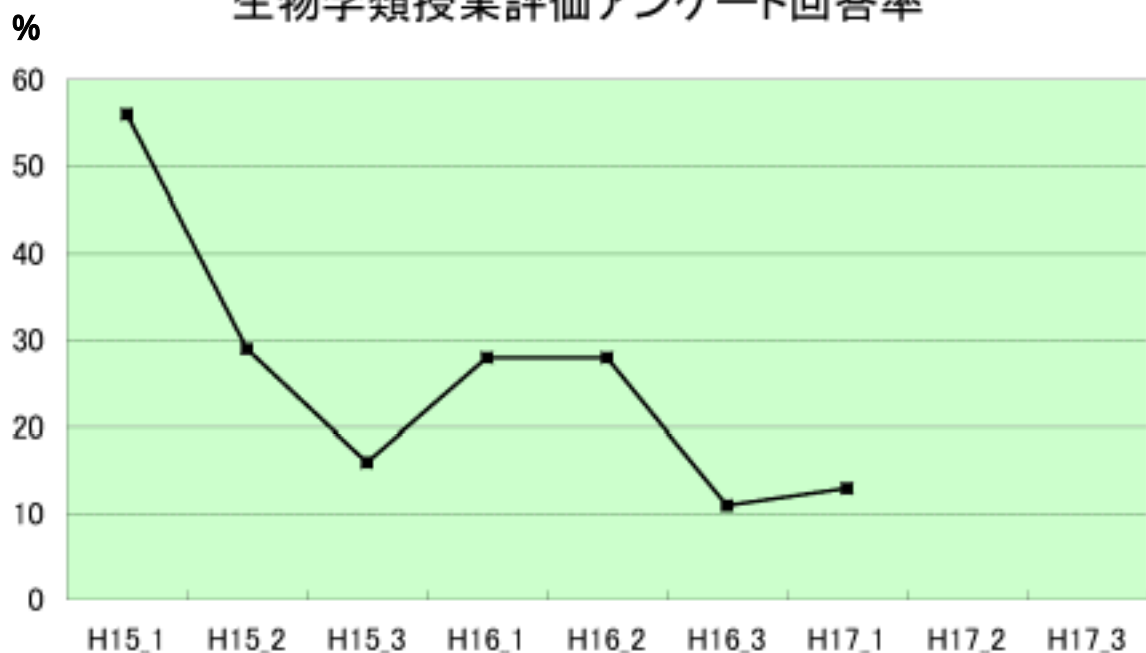
ここに担当教員のコメントが入ります。
 (コメントがある時のみ表示)

生物学類授業評価アンケートの実施内容

(平成15年度から平成17年度までの改良点)

年度	TWINSシステム	アンケート設問	回答期間	公開	
				TWINS (履修学生・担当教員)	「つくば生物ジャーナル」 (オンライン完全公開)
平成15年	一般アンケート	選択 7問 自由記述 2問	学期末のみ	—	担当教官のコメントを加えて 1年毎
平成16年	授業評価アンケート	選択 2問 自由記述 2問	学期はじめ ~ 成績確定前日	回答期間終了後 (集計結果のみ)	担当教員のコメントを加えて 各学期毎
平成17年	授業評価アンケート (双方向リアルタイム)	選択 2問 自由記述 3問 (毎週の質問欄含む)	学期はじめ ~ 成績確定前日	回答期間中から 集計結果: 毎日更新 担当教員のコメント: リアルタイムに更新	各学期毎 (TWINSから入力 した担当教員のコメントも含 む)

生物学類授業評価アンケート回答率



TWINSの進化

(リアルタイム相互
コミュニケーション
ツール)

学生の協力

(アンケートの
回答率、質の
向上)

**効果的な
FD**

「つくば生物ジャーナル」での公開例

<http://www.biol.tsukuba.ac.jp/tjb/Vol3No9/index.html>

ISSN 1347-7048



つくば生物ジャーナル
Tsukuba Journal of Biology

◀ Vol.3 No.9 2004年9月 ▶

contents

特集：平成16年度1学期生物学類授業評価結果公開

平成16年度生物学類授業評価アンケート実施概要と回答率
生物学類

平成16年度1学期生物学類授業評価アンケートの集計結果と担当教員のコメント
生物学類

編集 つくば生物ジャーナル編集委員会
発行 筑波大学生物学類
〒305-8572・茨城県つくば市天王台1-1-1
TEL:029-853-4553 FAX:029-853-6300
e-mail: tjb@biol.tsukuba.ac.jp
URL: <http://www.biol.tsukuba.ac.jp/tjb/>

©2002-2004 College of Biological Sciences, University of Tsukuba. All right reserved.

平成16年度1学期 生物学類授業評価 「生物物理学I」

1.この授業科目に対するあなた自身の取り組み(多肢択一形式)

回答番号	回 答	人数
1	良い	7
2	普通	8
3	良くない	1

2.この授業科目に対するあなた自身の満足度(多肢択一形式)

回答番号	回 答	人数
1	良い	7
2	普通	9
3	良くない	0

3.良かった点があれば記入してください。(各50文字以内)(自由記述形式)

連番	回 答
1	シミュレーション実演は理解の一助というより、実際の研究手法が垣間見れたという点で良かった
2	ホームページで質問に答えているのも役にたった
3	自分は利用しなかったが、ホームページから配布ファイルのデータをダウンロードできるようにしてるのは親切だと思う
4	非常にアカデミックな講義
5	ハンドアウトやPPも有効活用
6	プリントがよかった。
7	講義内容がよかった。
8	説明が丁寧だった。プリントも充実していた。
9	丁寧でわかりやすかった。
10	よく準備されていた
11	プリントもきれいだし、板書もきれい。HPもあって、質問もできる。とってもよいです。
12	復習するときにホームページが役に立った。
13	授業内容が興味あるもので面白かった。

4.改善すべき点があれば記入してください。(各50文字以内)(自由記述形式)

連番	回 答
1	去年取った動物生理Ⅰとあまりにも内容が重なりすぎている
2	Ⅰについて、「自然の人もいるから」と言っていたが動物生理Ⅰも自然はいたはず
3	説明が時々早くなり理解するのに苦しむことがあった。
4	少しわかりづらいところがあった。
5	アカデミックすぎて、興味をそそられる例などが少ないように思う
6	たまに質問されるのですが、教室全体が答えにくい雰囲気。人が多いせいか。
7	OHPは文字が細かくなり見にくかった。
8	もう少し分かりやすく説明・板所してほしかった...
9	自分で考えてきてくださいといって、説明を飛ばさないで、次の時間に説明してください。
10	もっとホームページに質問と答えを載せてほしい
11	授業でやってない内容がテストに出て、物理をやってないので分からなかった。

担当教員のコメント

「良かった点」について

“シミュレーション実演は理解の一助というより、実際の研究手法が垣間見れたという点で良かった”
理解の一助にする目的だったのですが、それ以上の効果もあったということがわかってうれしく思います。

ウェブページ(ホームページ)について好意的な意見が多かったのですが、今のところはe-learningとまでは言えないまでも、e-learningを目指して今後徐々に授業に関連するコンテンツを充実させて行きます。また、ハンドアウト(プリント)は今年度大幅なリニューアルを行いました。ハンドアウトに対しても好意的な意見を多くいただきましたが、今後もより一層充実したものにしよう努めます。

授業内容についても好意的な意見をいただき、励みになります。

「改善すべき点」について。

“去年取った動物生理Ⅰとあまりにも内容が重なりすぎている”
“Ⅰについて、「自然の人もいるから」と言っていたが動物生理Ⅰも自然はいたはず”
重複はなるべく避けたいのですが、基礎的なところはどうしても同じになりますし、選択科目である以上、「動物生理学Ⅰ」だけあるいは「生物物理学Ⅰ」だけしか受講しない人が多くいます。基礎的な部分の理解は不可欠なので、最初の方はどうしても重複を避けることができません。回が進むにつれて話が別の方向に展開して行きますので多少の重複はご容赦ください。

“説明が時々早くなり理解するのに苦しむことがあった。” “少しわかりづらいところがあった。” “もう少し分かりやすく説明・板所してほしかった...”
わからなくなったらぜひその時点で質問してください。質問で授業を中断させるのは決して悪いことではなく、むしろ奨励されるべきことです。また、授業のあとで質問に来てもらえれば分かるまで説明します。

“アカデミックすぎて、興味をそそられる例などが少ないように思う”
良かった点の中にも「アカデミックな講義」というのがありました。ここでアカデミックという言葉がど

のような意味で使われているのかわかりませんが、神経細胞内で起こっていることを単純な物理化学的概念で論理的に説明するという授業の進め方が、ある人にはとっつきにくく、ある人には興味を惹くという結果になったのかもしれませんが。後半の2学期はもう少し具体的な話になってきます。

“たまに質問されるのですが、教室全体が答えにくい雰囲気。人が多いせいかな。”

本当はどんどん手を挙げて答えてほしいのですが…。こちらから指名することも考えたのですが、人数が多すぎるので授業の流れを考えるとそれも躊躇しています。良いアイデアがあったらおしえてください。とりあえず私からは皆さんが積極的に発言してくれることを望みます。

“OHPは文字が細かくなり見にくかった。”

書籍からスキャナーでそのまま取り込んだ図なので文字が細かくなってしまいました。今後、重要な部分は大きな文字に直したいと思います。なお、大半の図はハンドアウトにもありますので、見比べていただけるとありがたいです。

“自分で考えてきてくださいといって、説明を飛ばさないで、次の時間に説明してください。”

すみません。単に数値が変わるだけの簡単な「応用問題」については、時間の関係で説明を省略していますが、一週間経って説明を忘れてしまったものもあるかもしれません。今後気をつけます。皆さんも気付いたら話の途中でかまいませんから授業中に指摘してください。

“もっとホームページに質問と答えを載せてほしい”

「よかった点」のところでも述べましたが、今後も順次FAQ(frequently asked questions)のコーナーを充実させて行きます。そのために皆さんもメールでたくさん質問をお寄せください。

“授業でやってない内容がテストに出て、物理をやってないので分からなかった。”

試験問題は授業の内容の範囲内(応用問題も含め)出すようにしています。したがって、どの問題を指しているのかわかりませんので、ぜひ具体的に知らせてください。授業では「物理」と言ってもごくごく基本的な知識しか要求していません(物理学専攻の人には物足りないと思う)。なお、中学校で習うオームの法則や電磁誘導などは「常識」として扱っています。
